

(1)活動内容

第 2 学年

単元名 Talking Time 道案内

時間数：5 時間扱い

4 技能：「読むこと」

生徒の学習活動	・支援 や留意点 ◎評価
○新出語句の発音練習をする。	・道案内に使う語句の意味を確認させ、正しくリピートさせる。
英語で道案内をして相手を正しい場所へ導く。	
<p>○インフォメーション・ギャップのあるワークシートの地図を見て、出発地点から各建物までの道案内の仕方を練習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ How can I get to ~? ・ Go along ~. ・ turn left / right ・ between A and B ・ next to / across from ・ ~ is on your left / right <p>○ペアになり、実際に道を尋ねる人と道案内をする人とを交代しながら会話をしてワークシートを埋める。</p> <p>○教師から正答を聞き、ワークシートにチェックする。ペアワークについて自己評価を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・道案内を正しく行う上で必要な英文が相手に伝えられるか、自己確認させる。 ・穴埋め形式になっている英文を用いて、正しく英文が読めるようにさせる。忘れてしまった場合は教科書を確認させる。 ・○○については、個別に重要表現の意味と発音を指導する。 ・オールイングリッシュで相手に伝えられるように助言する。 <p>◎相手との会話で積極的に英語を使ったか、正しい発音で読めたか。</p>

(2)成果・課題

◎生徒たちは大変積極的に道案内を行うことができた。ペアの生徒を正しく導こうとする姿勢が見られた。

○turn left/right や next to などの表現を大きな声で発音することができていた。

△オールイングリッシュで活動するには未だ課題が残った。実際に英語のみで活動させるには、日頃の授業の中で短い表現などを繰り返し練習する時間を設けるべきだと感じた。